

①unicef 募金活動

ユニセフは世界中の子どもたちの命と健康を守るために活動する国連機関です。最も支援の届きにくい子どもたちを再優先に190の国と地域で活動しています。いただいた募金は、子どもたちの貧困・栄養・福祉などの課題解決のために使われます。ぜひご協力ください。

②ユニバーサルマッチ presented by 古河電工

千葉県知的障がい者サッカー選抜 vs FC トラッソス(東京都内知的障がい児・者サッカーチーム)の交流戦を実施。

サッカーは「年齢や性別、国籍、障がいの有無」に関わらず誰もが楽しめるスポーツです。千葉県知的障がい者サッカー選抜は千葉県社会人リーグ参入を目指して、月に2回、千葉市や市原市内にてトレーニングを行っています。また練習試合の相手も募集しています。健常者のチームでも可能です。皆さまからのお声かけをお待ちしています。詳細は[こちら](#)。

③フードドライブ

日本では食べられるのに捨てられる「食品ロス」の量が年間約523万トン発生していると言われています。一方、7人に1人の子どもが貧困状態とされており、食事情に課題があります。

フードドライブとは、ご家庭や企業にある余剰食品を集め、食料を必要とされている方にお届けする活動です。皆さまからいただいた食品等は、フードバンクちばを通じ、食べ物を必要としている福祉施設、団体、個人等へ無償で届けます。

【寄付いただけるもの】

- ・缶詰・瓶詰 等
- ・レトルト食品
- ・赤ちゃん用のミルクや離乳食
- ・乾麺・防災食 等
- ・インスタント食品
- ・菓子・飲料
- ・乾物・調味料各種
- ・ギフトパック（お歳暮・お中元 等）
- ・簡単に食べられるおかず類（缶詰、レトルトやフリーズドライ食品など）
- ・赤ちゃん用のミルクや離乳食

※米類とアルコール飲料は受付できません。

【寄付にあたっての注意事項】

- ・賞味期限が明記され、かつ2か月以上あること
- ・常温で保存が可能なもの
- ・未開封であるもの、破損で中身が出ていないもの

⑤就労支援施設による食品販売

「就労支援施設」とは、障害や疾患がある方の就労を支援し、かつ就職し働き続けていく過程を支援する施設のことです。障がい者が自立するために、就労場所と就労賃金を得ることは大切です。ジェフユナイテッドでは年に数回、ホームゲームにて障がい者就労支援施設による飲食等の販売を行っています。千葉市内だけでも93の障がい者就労支援施設がありますが、今回はその中の一つ「オリーブハウス」による出店です。美味しいクッキーやパウンドケーキ、アイスクリームなどを販売します。皆さまぜひご購入下さい。

